

教員おすすめ図書コーナー推薦書

教員氏名	
安田 慎 先生	おすすめメッセージ
<p>① 図書名：「無理しない」観光：価値と多様性の再発見</p> <p>著者：福井 一喜</p> <p>出版社：ミネルヴァ書房 ISBN：9784623092321</p>	<p>観光まちづくりは、本当に地域創生に繋がるのだろうか？ 観光は、本当に私たちの未来を明るくする万能薬なのだろうか？</p> <p>著者は、データや学術研究の積み重ねによって導き出される議論から、そうした言説が持つウソや欺瞞を暴き出し、観光が分かちがたく内包する脆弱性や問題を指摘する。</p> <p>観光が様々な形で議論的になる今だからこそ、そうした俯瞰的な視野の議論を見つめて欲しい、と選んで一冊。</p>
<p>② 図書名：デジタル記号論―「視覚に従属する触覚」がひきよせるリアリティ</p> <p>著者：松本 健太郎</p> <p>出版社：新曜社 ISBN：9784788516069</p>	<p>私たちの「リアル」はどこにあるのだろうか？</p> <p>AR、VR、オンライン、様々な「デジタル空間」が構築されていくなかで、従来のような「リアル／バーチャル」という二項対立的な空間認識が成立しなくなっているように思える。</p> <p>そうした私たちの今生きる世界の新たな見方を提示してくれる一冊。</p>
<p>③ 図書名：イスラーム経済の原像―ムハンマド時代の法規形成から現代の革新まで</p> <p>著者：ハシャン・アンマール</p> <p>出版社：ナカニシヤ出版 ISBN：9784779516368</p>	<p>利子を取らないイスラーム銀行や、ムスリム向けの商品・サービスとして流通するハラール商品・サービス。これらのイスラームに基づく経済実践が、いかなる理論や議論に基づいて行われているのか？その源流を預言者ムハンマド時代に遡りながら明らかにするとともに、現代における変容のあり方を逆説的に明らかにしていく。</p> <p>現代におけるイスラーム経済、そして資本主義とは異なる経済実践の在り様を知るための一つの入口となる書籍である。</p>